

Weekly Report

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日

幹 長：亀井 直人

事 長：鳥山 政明

クラブ委員長：杉山 裕一

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2025-26年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを理解し、そして楽しむ!」

2025-26年度
国際ロータリーのテーマ

よいことのために手を取りあおう

第2173回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2026年6月4日(木) 晴 第37回

- 司 会：生川昌樹 会場委員
斉 唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲ ス ト：愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 内田育恵様
株式会社エバ 代表取締役社長 江場大二様
株式会社メディウムジャパン 代表取締役 小木曾仁様

会長挨拶

亀井直人 会長

今日は衣料用の麻について話をしたいと思います。一言で麻繊維と言っても、実は多くの種類があります。その例として「亜麻(あま)」「苧麻(ちよま)」「黄麻(おうま)」「サイザル」「マニラ麻」などがあります。

これらのうち全てが、わたしたちが普段着ている衣料用途に使用されているかという、実はそうではありません。主に衣料用として使用されているのは、これらのうち亜麻と苧麻だけです。繊維製品品質表示規定でも、この2種類のみが「麻」として表示できるとしています。糸を作るのに適当な繊維の長さがあり、生地にしたときに強度が十分あるのが亜麻と麻だけです。因みにこれら以外の麻繊維は麻袋、ロープ、絵画用キャンバスなどの資材用途として活用されています。麻繊維共通の特徴としては吸放水性や吸放湿性が高く、熱の発散が良いことが挙げられます。このことから亜麻や苧麻は春夏用の衣料によく使われます。

亜麻とは温帯から亜熱帯に生育する亜麻科の一年生植物、またはその植物の茎から採取する靱皮繊維のことです。英語では一般に植物から繊維までを「フラックス」、糸以降を「リネン」といいます。繊維の太さは15～24ナノメートル、長さ20～30mmと各種の麻繊維の中で最も細くて短いのが特徴です。このことから亜麻は綿に似た柔らかな風合いとなっています。また伸びが少なく適度のハリがあり、耐洗濯性に優れています。

中近東では肌着として使われてきており、エジプトのミイラを巻くのにも使われました。これから転じてホテルや病院などにおいてシーツ、枕カバー、タオル、テーブルクロス等の布製品を総称してリネンといいます。しかし現代では必ずしもシーツ類にリネン製品が使われるわけではありません。またこれらの布製品を洗濯して保管する部屋をリネン室といいます。

苧麻(ラムー)とは温帯から熱帯に生息するいらくさ科の多年生植物、またはその植物の茎から採取される靱皮繊維のことです。繊維の太さは30～50 ナノメートル、長さは20～200mmと不揃いではありますが平均60mm以上あります。苧麻は亜麻よりも繊維が太く長いということになります。このことから苧麻は亜麻より引張強度が非常に強く、天然繊維では最も強くとされています。また硬さもありシャリ感のある苧麻の方が麻らしい風合いを感じる人が多いかもしれません。熱伝導率もあり、吸水性もあるため接触冷感をより感じやすいのは苧麻の方です。

この苧麻の糸を平織りにした上質な麻布が江戸時代に発展し、新潟県南魚沼市と小千谷市を中心に生産される「越後上布・小千谷縮」また、沖縄県宮古島で生産される「宮古上布」は国の重要無形文化財に指定され「東の越後、西の宮古」と呼ばれ上布の最高級品として着物通の憧れの存在となっています。これらは糸が細ければ細いほど、織りあがった布が薄ければ薄いほど珍重されます。以上衣料用の麻繊維について話してきました。この暑い夏高機能化学繊維もいいですが、昔からある天然繊維で高機能な麻をもっと楽しませては如何でしょうか。



出席報告

荻野達朗 出席委員

会員71名 出席57名 (出席計算人数59名)

出席率83.82%

ニコボックス

荻野達朗 ニコボックス委員

- 5月3日は私の誕生日(78歳)でした。また、5月29日は結婚記念日でした。
長瀬憲八郎さん
- 先週のぎふ美濃チャリティコンペ大勢の方参加ありがとうございました。岐阜の社会福祉事業団に30万寄付しました。
内田 久利さん
- おかげさまで一年ぶりに参加することができました。休養中みなさんからのあたたかい言葉の数々に勇気づけられました。本当にありがとうございました。
榎田 篤弘さん
- サポートしている金子駆大プロがDPワールドツアーのオーストリア アルペンオープンにて優勝しました。
今川 知也さん
- 皆様お久しぶりです。3週間ぶりは初めてです。
松波 恒彦さん
- 遅ればせながらベブルビーチより無事帰国できました。ゴルフ何か開眼したような?金子プロ優勝おめでとうございます。本日、内田先生卓話よろしくお祈いします。
長谷川 隆さん
- 奥さんの誕生日のお花ありがとうございました。昨日まで、オーストラリアとドイツで歌ってきました。成田着便がセントレア着に変更になって帰って来られました。
平野 好道さん
- 妻の誕生日に綺麗なお花をありがとうございました。
鈴木 雄三さん
- 遅ればせながら、5月末の遠征でご一緒させていただいた皆様には誠に世話になりました。ありがとうございました。
田中 宏さん
- 先日ベブルビーチ遠征お疲れ様でした。幸せな時間を皆様と過ごせて思い出になりました。
村上 学さん
- 淑久さん、先日はお世話になりました。6/26は家内の誕生日です。
近藤 茂弘さん
- 明日は熱田祭りです。名古屋の夏が始まります。
鈴木 淑久さん
- 今川さん、長野さん、金子駆大プロ優勝おめでとうございます!!
杉江 建亮さん 渡邊 将之さん 花井芳太郎さん
- 長男が高校のアメリカ留学から帰ってきました。中2の次男はタイへ留学が始まりました。これからタイ出張も増えそうです。
杉山 裕一さん

幹事報告

鳥山政明 幹事

- 6/4(木) 第12回理事会 ヒルトン4F「美杉の間」13:40～
- 6/11(木) 第5回クラブフォーラム(次年度行事予定と委員会報告)
例会 ヒルトン4F「桜の間」12:30～ ※軽食日
- 6/18(木) 例会 ヒルトン4F「桜の間」12:30～

6月誕生日おめでとう

荻原 孝則さん 岡部 光邦さん 鈴木 健司さん
松波 恒彦さん 湯澤 勇生さん 花井芳太郎さん

みなさま、今日は卓話でお話しさせていただきます機会を頂戴し、誠に有難うございます。ご推薦くださった長谷川隆先生はじめ、関係の皆様へ感謝申し上げます。



私は、長久手市にある愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科より参りました。また大府市にある国立長寿医療研究センターにも、1997年から非常勤で通っております。特に「高齢者の難聴」が自分自身の学究のテーマで、30年来、この課題に取り組んでおりますので、今日は「難聴のお話」と言っても、おとなの難聴、とりわけ高齢者の難聴にフォーカスしてお話ししたいと思います。国立長寿医療研究センターでは『国立長寿医療研究センター・老化に関する長期縦断疫学研究 (National Institute for Longevity Sciences - Longitudinal Study of Aging : NILS-LSA)』という、地域住民を対象とした調査研究に研究員として携わっています。NILS-LSAは、日本人の同一個人を長期間追跡して、老化の過程や老年病の発症要因を明らかにすることを目指した観察研究で、医学・心理・運動・身体組成・栄養などの老化・老年病に関わる広い分野の様々な専門家が参画しています。

昨今、メディアなどでも「きこえにくさ」や「難聴」が取り上げられることが増えて参りました。超高齢社会において、たいへん頻度の高い健康問題のひとつが難聴です。日常生活に支障を生ずるような中等度以上の重症度の難聴者の割合は、NILS-LSA調査によれば、70歳代では3～4人に1人程度、80歳代では約半数にみられ、その割合は年齢上昇とともに増加します。ただ、高齢になれば難聴は必然か?というとはそうではなく、同じくNILS-LSAからの解析結果では、初期の調査に参加したときに聴力検査で「難聴なし」のカテゴリーに属した70-74歳の参加者は、その約4割が10年経過後も依然として「難聴なし」を維持していました。

「きこえにくさ」は、仮に何の対処もせず放置して日常生活を続けた場合には、コミュニケーション障害、就業機会の喪失、対人関係の障害、うつ、無気力、社会的孤立などのリスクとなり、さらには認知機能低下に結びつくという連鎖も想定されています。私たちの耳や聴力を守るために、今、学会も厚生労働省も特に注意喚起に力を入れているのが「ヘッドホン・イヤホン難聴」の回避です。私達の耳の中で、音を感じるために働いている代表的な細胞に「有毛細胞」があります。毛が生えているから有毛細胞という名前で、毛がゆれて電気信号に変換するという大切な役割を担っています。ヘッドホンやイヤホンを日常的に長時間使い耳への負担を続けると、有毛細胞の毛が脱落したり細胞の数が減ったりしてしまい、ひとたび失われた細胞は再生しません。

「きこえにくさ」のセルフチェックには、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が示すチェックリストを参考にしてみてください。

聞こえづらい?と感じたら、放置しないでください!

聞こえをセルフチェックしてみましょう!

- 会話をしているときに聞き返すことがよくある
- 集会や会議など数人での会話がうまく聞き取れない
- 聞き間違いが多い
- 話し声が大きいと言われる
- 相手の言ったことを推測で判断することがある
- うしろから呼びかけられると気づかないことがある
- 車の接近にまったく気がつかないことがある
- テレビやラジオの音量が大きいと言われる
- 電子レンジの音やドアのチャイムの音が聞こえにくい



ひとつでも当てはまる方は、お近くの耳鼻咽喉科受診を!

ただ、耳の状態によっては「治る難聴」が潜んでいることがあります

す。きこえにくさで受診した高齢者にしばしば見られる「治る難聴」の代表疾患には、耳あかで鼓膜がまったく見えない状態になっている耳垢(じこう)栓塞(せんそく)、熱も痛みもなく鼓膜の奥に液体がたまる滲出性(しんしゅつせい)中耳炎(ちゅうじえん)、鼓膜の薄い部分が知らない間に穴になっている慢性(まんせい)穿孔性(せんこうせい)中耳炎(ちゅうじえん)などがあります。正しい評価と対処により、聴力が改善する可能性があり、たとえ高齢でも、必ずしも「高齢だから仕方ない」状態とは限らないので、是非お近くの耳鼻咽喉科でご相談いただきたいと思います。

難聴と認知機能低下の関係についても、社会的に関心が高まっています。きっかけは2017年にロンドンで開催されたアルツハイマー病協会国際会議での専門家チームの発表です。この専門家チームの報告は2017年の後、2020年、2024年と更新されましたが、いずれの報告でも、認知症に対する修正可能リスク因子の筆頭に難聴が位置付けられたのです。私達が人と会話を交わすとき、無意識に高次の脳機能を駆使しています。ことばは脳でできており、耳は脳まで音情報を届けるための玄関のようなもので、耳がことばを理解しているわけでは無いのです。玄関が小さくなったり閉じてしまえば、脳へ必要な情報が届かなくなり、何年も続くことで脳が劣化してしまう、というしくみは理にかなったプロセスで、多くの研究による裏付けも蓄積されてきています。

「きこえにくさ」を感じたら、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科の認定する補聴器相談医にご相談ください。補聴器相談医とは、学会が認定した耳鼻咽喉科頭頸部外科専門医のうち、難聴や補聴器に関する講習カリキュラムすべてを履修して認定された医師です。お近くの相談医は都道府県別に学会ホームページでリストが公開されています。最近、耳鳴と補聴治療で全国的に有名な柘植(つげ)勇人(はやと)氏が聴覚・耳専門のクリニック『オトクリニック名古屋覚玉山』を開院されましたので、ご相談先選択肢としてご参考になると思います。

先進諸国と比べて日本では補聴器の適応とされる中等度以上の難聴があっても、補聴器を使っている人が圧倒的に少ないことが報告されています。きこえにくいことでいつの間にかコミュニケーションや人とのかわりを避け、社会活動から遠のいてしまう恐れがあります。耳を大切に、健やかな毎を送りたいと思います。

例会のご案内

- 今 週 6月11日 (木) 第5回クラブフォーラム
場 所: ヒルトン名古屋4F 「桜の間」
時 間: 12:30～13:30
- 次 週 6月18日 (木) インニエーションスピーチ
場 所: ヒルトン名古屋4F 「竹の間」
時 間: 12:30～13:30
卓 話: 名古屋瑞穂RC会員 生川昌樹さん
- 次々週 6月25日 (木) 下期納会
場 所: か茂苑
時 間: 18:00～20:00